

油断せず引き続き感染予防にご協力ください

4月に発令された緊急事態宣言により、県内における新規感染者数は減少傾向にはありますが、医療体制は依然として厳しい状況にあります。

今、国内では新規感染者の9割以上が変異株に置き換わったとみられており、この変異株では若い世代でも重症化し、感染力の強さから、今まで以上に警戒が必要です。市民の皆様におかれましては、「手洗いやマスクの着用」といった基本的な感染防止対策はもとより、「不要不急の外出・移動の自粛」、「若い方のリスクの高い行動の自粛」等に引き続きご協力いただき、一人ひとりが「うつらない・うつさない」、自分や周りの人の「命を守る」ための行動をお願いいたします。

また、新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、国からのワクチン供給について、今後は供給量も安定してくる見通しであります。相生市においては、65歳以上の高齢者の接種をできる限り早期に完了できるよう取り組んでおりますので、もうしばらくの間お待ちいただきますようお願いいたします。

なお、ワクチン接種に関して、相生市医師会の先生方、看護師の方々、関係者の皆様方の多大なご理解とご協力にあらためて深く感謝申し上げます。

今後も、相生市の取り組み状況につきましては、全戸配布のチラシ、市ホームページで随時発信しますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

令和3年6月1日

相生市新型コロナウイルス対策本部 本部長

相生市長 **谷口芳紀**

感染拡大防止のための留意点

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、
イベントや会食の際には以下の点に留意してください。



体調が悪い場合は、イベントや会食に参加しないこと。



密閉・密集・密接が発生しやすい場所や基本的な感染防止策が徹底されていないイベントや会食への参加を控えること。特に、多数の人が密集し、かつ、大声等の発生を伴う行事、パーティー等への参加は控えること。



イベントや会食の参加に当たっては、適切な対人距離の確保、手指消毒、マスクの着用、大声での会話の自粛など、適切な感染防止策を徹底すること。



街頭や飲食店での大量または深夜にわたる飲酒や、飲酒しての行事への参加は、その行事の宗教的・文化的特性を踏まえつつ、なるべく自粛すること。



必要に応じて、家族で自宅で過ごす、オンラインのイベントに参加するなどの新しい楽しみ方を検討すること。



新型コロナウイルス感染症に感染したと疑われる場合で、医療機関への受診等に関して疑問等がある場合には、居住する自治体の相談窓口等に電話すること。

「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



新型コロナウイルス感染症対策推進室